



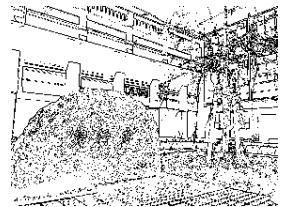
錦林小学校

NEWS LETTER

令和5年度 10月
(アンケート結果)

京都市立錦林小学校

606-8322 京都市左京区岡崎入江町1-1
TEL : 075-771-0921
FAX : 075-771-3622
E-mail : kinrin-s@edu.city.kyoto.jp



子どものためのアンケート（1回目）結果のお知らせ

保護者の皆様には、「子どものためのアンケート」（7月実施）にご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様や児童へのアンケートの結果、いただいたご意見、教職員の振り返りをふまえ、継続する取組や改善していくべきところを全教職員で共有し、保護者・地域の皆様と共に今後の錦林小学校の教育活動に生かしていきたいと考えております。

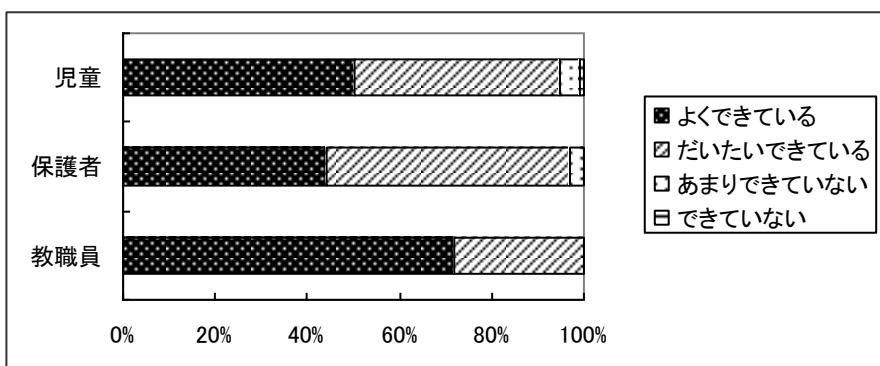
それぞれの質問の項目について、児童・保護者・教職員の立場で回答できるようにしています。質問の文言は多少異なりますが、同じことがらについて、3者（児童・保護者・教職員）の意識におけるずれの有無がわかるようにするためにです。

【アンケート結果】

質問項目	児童	保護者	教職員
子ども一人一人を大切にした教育を進めている	94	97	100
授業が分かりやすい（確かな学力をつけるために分かりやすい授業づくりに努めている）	96	96	100
地域のことを調べたり、学習したりすることが好きである（地域の特色を生かした学びを進めている）	79	96	70
意欲的に学習に取り組んでいる	92	87	100
進んで本を読んでいる	75	64	93
宿題などの家庭学習に取り組んでいる	93	90	100
分からないこと、困ったことなどを相談しやすい	82	92	97
楽しく登校できている	94	96	100
進んであいさつできている	86	79	90
人を大切にしている	97	95	100
自分のよいところが言える（よさやがんばりを認め褒めている）	75	91	100
生活のルールを守っている	95	88	100
時間を守って生活できている	92	82	93
「すべきこと」「してはいけないこと」についてしっかり考え、適切に判断できている	94	90	96
がんばることを見つけて努力・挑戦している （「なりたい自分」「将来の夢」の実現に向けて努力している）	93	67	96

※肯定的に回答されている割合を「%」で表しています。

子ども一人一人を大切にした教育を進めているか



本校では、「一人一人の子どもを徹底的に大切にする」という教育理念のもと、児童との様々な関わりにおいて、個々の事情や背景、発達段階を十分に踏まえた支援や指導を行うよう努めています。

「よくできている」「だいたいできている」と肯定的に回答している割合が、児童 94%・保護者 97%・教職員 100%となりました。経年変化を見ても、昨年同様に高い数値となっています。また、肯定的な回答の中でも「よくできている」の割合が増加しました。多くの児童が「自分は大切にされている」という安心感をもって学校生活を過ごせていることが分かります。しかし、全体の割合から見ると少数であっても、「できていない」と感じている児童・保護者が存在しているということを重く受け止めなければいけません。

日々の授業・休み時間など、学校生活の中のどの場面でも、一人一人がかけがえのない一人として誰からも尊重され、大切にされているという実感をもてるよう、また、一人一人に合った支援や配慮ができるよう学校全体で努めています。

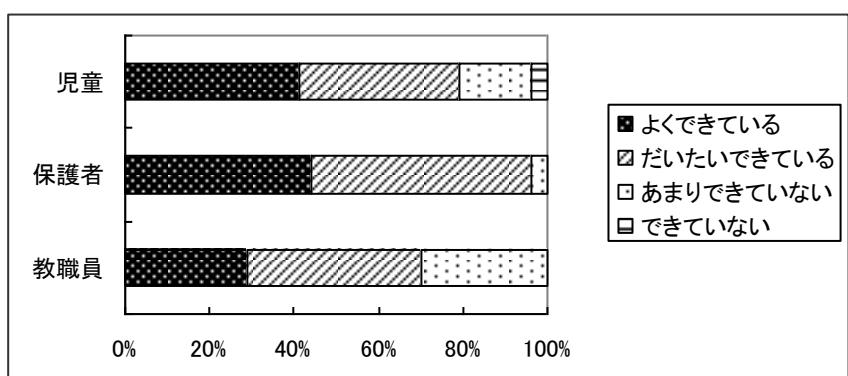
地域の特色を生かした学びを進めている

児童・教職員ともに肯定的に回答している割合が、他の質問項目に比べて低い結果となっています。

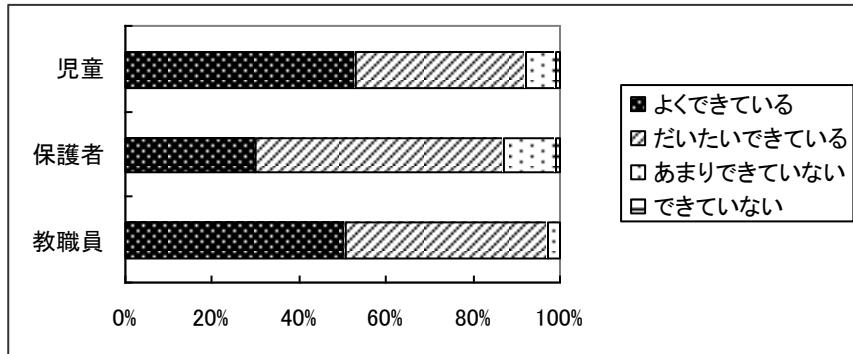
1学期は、1・2年生が「動物園」や「町たんけん」に出かけたり、3年生が「大文字山」に登って山頂から錦林の地域を眺めたりしました。また、6年生が平安神宮の写生を行いました。2学期以

降も、「琵琶湖疏水」の学習のために小関越えや南禅寺の施設を巡ったり、地域の方をゲストティーチャーとしてお招きして学習したりする計画をしています。

本校の校区には、歴史的な文化財や公共施設、豊富な人材が数多くあります。今後も、それら地域の財産を活用し、児童が地域への愛着と地域との絆の大切さを自覚できるよう、家庭・地域と協働して、本校独自の学びを模索していきます。



意欲的に学習に取り組んでいるか



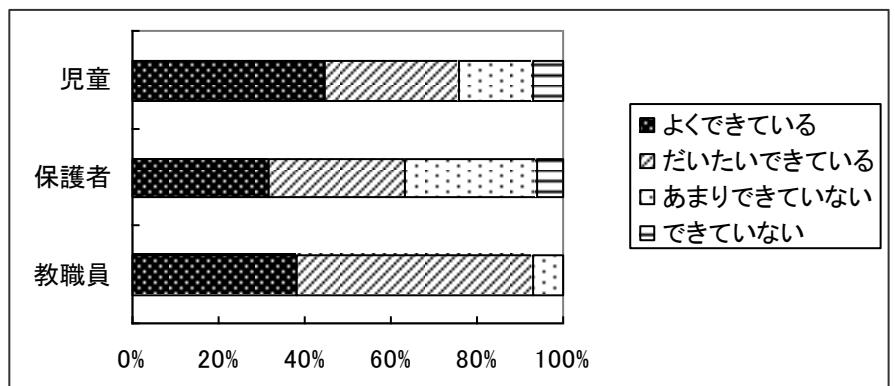
学校では、「主体的・対話的で深い学び」を重視した学習を通して、学びの質を高めることを目指しております。他の質問項目『授業が分かりやすいか』と同様に、とても重要視している質問項目です。「よくできている」「だいたいできている」と肯定的に回答している割合が、児童92%・保護者87%・教職員100%となりました。

錦林小学校では、学校全体で学習展開のスタイルを統一し、児童が1時間の学習の見通しをもてるよう取り組を進めています。また、学習の中で、ペア学習やグループ学習を通して、学びが深まるように工夫しています。児童の「できる!」「わかった!」という気持ちを大切にし、学ぶ意欲へつなげていきたいです。今後も、どの子にとっても（全ての児童に届く）分かりやすく、楽しい授業づくりを目指していきます。



進んで本を読んでいる

教職員は93%が肯定的に回答しており、概ね「できている」と捉えています。しかし、児童は75%、保護者は64%と、比較的「できている」と捉えている割合は少ない結果でした。近年、動画を中心としたメディアを楽しむ時間が増えていることが要因の一つと考えられます。



錦林小学校には、学校図書館や本の広場、学年文庫などにたくさんの本があり、司書教諭を中心に、新刊やおすすめの本の紹介等で、読書しやすい環境づくりに努めています。また、朝活動の時間に読書をする時間を設けたり、国語科の学習と関連させて本や文章を読む並行読書を取り入れたりと、積極的に本に親しむ機会をつくろうとしています。また、学校運営協議会の図書館活用部会の方々が本の広場や図書館の整備を行ってくださったり、地域ボランティア団体の『お話パレット』の方々が読み聞かせ活動「朝パレット」や「中間パレット」を行ってくださったりしています。



今後もじっくりと本の世界に浸る機会を大切にできるよう学校でも工夫ていきたいと思います。

がんばることを見つけて努力・挑戦している



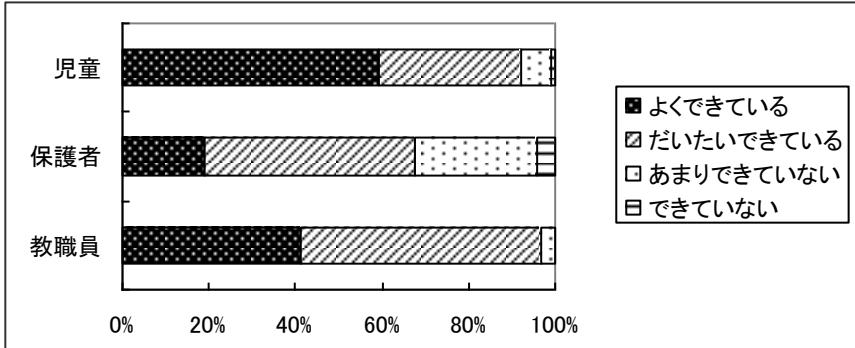
(「なりたい自分」「将来の夢」の実現に向けて努力している)

「よくできている」「だいたいできている」と回答している割合が、児童93%・保護者67%・教職員96%となりました。

学校では、「なりたい自分」「将来の夢」について、児童が「少し先の自分のなりたい姿」をイメージし、その姿に向かって努力できるよう寄り添い、励ますことを大切にしています。「少し

先の自分のなりたい姿」とは、「1年生であれば、「お兄ちゃんお姉ちゃんのように友達と仲良く遊んでいる自分」、6年生であれば、「自分で考えて正しい行動をとれる自分」などというようなものです。

毎日の学校生活や帰りの会、生き方探究パスポートなどを通して、児童一人一人が、自分の頑張ったことやよいところをふりかえり、「どんな自分になりたいかな」「なりたい自分に近づけたかな」とじっくりと考えられるように努めています。今後も、学校教育目標である「人との関わり・つながりの中で自分を高める実行力の育成～なりたい自分に向かって考える・決める・実行する強さを育てる～」に向けて、教職員一同、取組を推進していきます。



【アンケートまとめ】

昨年度よりオンラインシステムを使用してアンケートを行っています。今年度、保護者の方からは、児童数562名に対して358件の回答をいただきました。約64%という回答率は近年で最も高い割合となりました。

アンケート結果の経年変化を見ると、昨年同様、全体的に肯定的な回答の割合が高い傾向にありました。このアンケート結果をもとに、これまでの取組の成果と課題を見直し、児童がいきいきと活動し、力をつけていくよう努めてまいります。今後とも、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

【保護者（ご意見・ご感想の記入欄）より】

運動会を全校一斉実施にしてほしいです。

運動会の取組は9月上旬からスタートしています。全校一斉実施となると、長時間の練習や観戦が必要となるため、今年度も、児童の体力や集中力を考慮したうえで、2学年単位で実施することを決定しました。

学年運動会という形ではありますが、運動会当日に向けて、全校でスローガンをつくったり、各学年・各委員会で取組を充実させたりすることで、児童にとって心に残る運動会にしていきたいです。また、当日観戦できない学年の演技や競技を事前に見合い、感想などを交流することで、『全校で取り組む運動会』へと発展させられるように進めています。

励みになるようなご意見・ご感想をたくさんいただいているあります。ありがとうございます。